

用せせらぎ

校訓 心ゆたかに 健やかに

第9号

R2.12.2

校長 長谷川 晃三郎

早いもので今年も残すところ後1ヶ月となりました。2学期は1学期にできなかった行事を含め、工夫しながらいろいろな行事を実施しているところです。保護者の皆様のご協力、ご支援のお陰で何とか実施できていることに感謝しています。

「聞いたことは忘れる 見たことは覚える したことは理解する」というアメリカの諺があります。日本でも「やってみせ、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」という名言があります。成長するために聞くことや見ることはとても大切ですが、一番重要なのは「体験すること」です。先日の10月の「トントントン学習会」も「テカピカ運動」も5年生の「稲刈り体験」等々も実際に自分でやってみなければ分からない多くのことを学ぶことができたと思っています。体験で得た喜びやつらさ、その過程での努力は、自分で考え行動する原動力になり、人を大きく成長させます。

今後インフルエンザの流行と併せコロナの感染拡大も心配されるところですが、子どもたちにできるだけ多くの体験をさせ、自主性を伸ばすことを大切にしながら進めていきたいと考えています。今後ともご協力よろしくお願いします。

授業参観・学習発表会

11月8日の日曜授業参観・学習発表会にはたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、たいへん有り難うございました。お子さんの学習の様子はいかがだったでしょうか。授業参観はコロナ対策として校時によって参観クラスを変えるという形式で行いました。参観がない時間帯で、本来は直接見ていただきたかったコーラス部の発表と市内の話し方大会に本校の代表として出場した6年生加藤瑠奈さんの発表動画を見ていただきました。コーラス部も加藤さんも素晴らしい発表で学習発表会を大いに盛り上げてくれました。

鼓笛の発表は運動場で行いました。昨年の6年生からバトンを引き継ぎ、4月から精一杯練習に取り組んできました。今年はこれまで以上に隊形移動や各パートの振り付けを工夫し、見ている人に感動を与える素晴らしい鼓笛を披露してくれました。

たくさんのご声援本当に有り難うございました。



不審者避難訓練

6月の火災避難訓練、10月の原子力避難訓練に続き、11月13日に不審者対策避難訓練を行いました。玄関から1年生教室前廊下に不審者が侵入したという想定で実施しました。侵入を知らせる全校放送（不審者を刺激しない暗号で）の後、担任の引率のもと体育館に避難をし、その後放送や担任の先生から反省や避難の仕方について詳しく説明を行いました。

訓練の時に真面目に取り組んでおかないと何かあったときに実行することはできません。本校の子どもたちは話をしっかりと聞いて、ふざけず落ち着いて練習に取り組みます。万が一の場合も、命を守る行動をとることができると信じています。



5年 宿泊体験学習

11月19、20日に延期をしていた宿泊体験学習を行いました。寒くなく心配された雨も降らず、計画通りに実施することができました。

1日目は黒髪山登山とキャンドルの集い、2日目はわんぱく大冒険が主な内容でしたが、子どもたちは友達と協力しながら元気いっぱい活動していました。

5年生は6年生と共に挨拶や返事を率先して行い、学校全体に広がってくれています。所員の方や副所長さん方が「よく返事や挨拶をしてくれて、感心しました。」と言っていたとき、嬉しかったです。



【天童岩にて】

6年 修学旅行

11月26、27日に修学旅行を実施しました。マスクを着用し、自主研の内容を見直すなど、コロナ対策を行っての実施でしたが、全員元気に参加し、無事に終了できたことを嬉しく思っています。

到着式では、次のことを話しました。

- ①平和集会等6つのミニ集会をそれぞれの担当者が責任を持って自主的に進めてくれたこと。
- ②それぞれの見学地でガイドさん等の説明を集中して聞き、熱心にメモをとるなど、平和について深く学ぶことができたこと。
- ③ホテルの方の話を一つ一つ返事をしながら聞き、「こんな気持ちの良い子どもたちは初めてです。」と褒めていただいたこと。



【爆心地公園での平和集会】

